

科目名	専門演習 I A	
担当者	杉山 和之 / SUGIYAMA, Kazuyuki	
科目情報	法律 / 必修 / 前期 / 演習 / 2単位 / 3年次	
科目概要	授業内容	刑法総論、刑法各論で勉強したことを基礎に、模擬裁判の作成を行う。模擬裁判は、シナリオの作成から実演まで行う。
	到達目標	模擬裁判を通して、教科書の上での勉強だけではなく、「生きた刑法」を学ぶ。模擬裁判は、裁判に関わる全ての人の役割を身をもって体験することができるので、限りなく実践に近い形で刑法を学ぶことができる。
授業計画	(1) 実際に模擬裁判を見てみよう。(過去の模擬裁判映像) (2) 模擬裁判へ向けての計画を立てる。～役割分担を決める～ (3) 裁判傍聴 ～実際に裁判を見てみよう～ (4) シナリオ作成① ～模擬裁判のテーマを決める～ (5) シナリオ作成② ～そのテーマに沿った過去の事件を調べる～ (6) シナリオ作成③ // (7) シナリオ作成④ // (8) シナリオ作成⑤ // (9) シナリオ作成⑥ ～具体的なシナリオの作成に着手～ (10) シナリオ作成⑦ // (11) シナリオ作成⑧ // (12) シナリオ作成⑨ // (13) シナリオ作成⑩ // (14) シナリオ作成⑪ // (15) シナリオ作成⑫ //	
自学自習	事前学習	・常に刑事事件のニュースなどに注目する。
	事後学習	・作成したシナリオを理解すること。
使用教材・参考文献	ポケット六法（有斐閣）、デイリー六法（三省堂）など。	
成績評価方法と基準	出席と演習への取り組みの姿勢で判定する。	
備考	各人の協調性・チームワークを大切にしよう。	